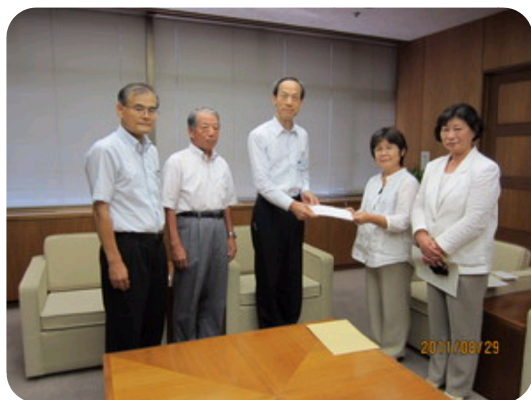


8月29日

区長に申し入れ



をしていない砂場については、早急に砂の入れ替えを行うこと。

3 幼稚園、小学校、中学校、保育園、児童遊園、公園など子どもたちが集まる場所については、植栽芝生、周辺の土壌の検査を実施すること。また、雨水ますや側溝の汚泥の検査を実施すること。

4 児童遊園や、公園、学校などで、落ち葉を集めているところは、集積物の検査を実施すること。また、噴水・じゃぶじゃぶ池の水質検査を実施すること。

5 放射能に関する区民向けの学習会は、継続的に実施することにも、参加しやすい土曜日、日曜日にも開催すること。

6 今後、講演会を開催するに当たっては、これまで実施した2回の放射能問題での講演会参加者の要望にこたえる内容にすること。

7 貸し出し用の放射能測定器を各総合支所に複数台用意すること。

以上。

8月29日、日本共産党区議団は区長に「子どものいのちと健康を守るため、放射能問題についての緊急申し入れ」を行いました。

提出にあたり区議団は、将来を担う子ども達を放射能汚染から守るため、内部被曝をなくすうえで給食食材の放射能調査は重要なこと。「給食食材が安全かどうか」を区民に知らせるのは当然のことなどを述べ、7項目の緊急要望の実施を求めました。

子どもと区民のいのちと健康を守るため、放射能問題についての緊急申し入れ

- 1 子どもたちのいのちと健康を守るため、各学校、保育園に食材の放射能測定検査器を設置すること。
- 2 3月11日以降、砂の入れ替え

東日本大震災救援 第4次ボランティア 募集中

日程 9月23日(金)
～26日(月)

米、バスタオル、石けん等が不足しています。ご支援・ご協力をお願いします。

募金・物資提供などご連絡いただければ伺います。